

<編集コミュニケーション研究会主催 セミナー・ワークショップのご案内>

プロが教える「つたえる」技術―①校正とルール作り

2011年2月16日(水)に「プロが教える『つたえる』技術―①校正とルール作り」というセミナー・ワークショップを開催します。

講師は、編集・コミュニケーションの専門家である、株式会社アテナ・ブレインズ代表取締役の福田恭子、日経BPの元編集者の三田真美、アマプロ株式会社代表取締役林正愛の3人です。

プロフェッショナルな文書とそうでないという文書を分けるのは、実はとても小さなこと。

「間違いがないこと」

そのためには、「校正」がとても重要です。今回のセミナー・ワークショップでは、校正と文章表記のルール作りに焦点を当て、様々な事例を紹介しながら、見逃してはいけないポイントについてわかりやすく解説いたします。また、ご参加の皆様は校正に実際に取り組んでいただき、プロフェッショナルな文書を作る演習をしていきます。

詳細は以下のとおりです。

記

日時：2011年2月16日(水) 18:30～20:30

会場：青山ベルコモンズ 11階会議室

東京都港区北青山 2-14-6 (銀座線外苑前駅より徒歩1分)

対象：企業の広報やマーケティング、経営企画など、社外・社内を含めた企業コミュニケーションに関わる人、実務で文章作成や文章チェックの機会が多い方

参加費：3,000円(税込) *当日現金にてお持ちください。領収書を発行いたします。

申込締切：2月10日(木)

<講師のご紹介>

福田恭子 (ふくだきょうこ)

日本経済新聞社、筑摩書房にて書籍の編集に携わり、『ウェブ進化論』『サッチャー回顧録』などのヒット作を手がけ、現在は株式会社アテナ・ブレインズ代表取締役を務める。

三田真美 (みたまみ)

日経BP社にて書籍の編集に携わり、『カリスマ体育教師の常勝教育』や『チェンジメーカー』などのヒット作を手がけ、現在はフリーで活動中。

林正愛 (りんじょんえ)

英国系航空会社に勤めた後、中央経済社、日本経済新聞社にて書籍の編集に携わり、現在はアマプロ株式会社代表取締役を務める。

<内容>

18:30～19:40 「校正がなぜ大切か、ルール作りの必要性、校正の基本」(講師による講義)

19:40～20:20 校正演習および解説(ワークショップ)

20:20～20:30 質疑応答、ディスカッション(校正および、「つたえる技術」全般に関して)

以上

ご関心がある方は気軽にご連絡ください。

連絡先：アマプロ株式会社 林正愛 Tel:03-6427-5185 Mail: jungae.lim@amapro.jp